

中古車輸送も昨夏から手掛ける

交付金、満額の内示

新年度 フォーク・中免取得支援

協群ト

【群馬】群馬県トラック協会（三浦文雄会長）は19日、理事会を開き、新年度予算を審議した。運輸事業振興助成交付金は、算定式に基づくと全額支給の内示があったことを明らかにした。

三浦会長が「2月の大雪では会員の施設や運行に被害が及んだ。一方で、スパーなどへの入荷がストップしたことで、物流の重要性がクローズアップされたのも事実。トラック輸送の社会的使命の大きさを再認識して欲しい」と挨拶。

更に、年度末と消費税増徴前の駆け込み需要で、車両不足が顕著となっていることを受け、「背景にドライバー不足があるが、運賃アップがなければ労働環境や賃金水準も改善されず、今後も厳しい情勢は続く。業

界を挙げて人材確保と育成に取り組みべきだ」と呼び掛けた。

事業計画では、輸送秩序確立・適正化対策事業の一環として運送契約の書面化推進、引越事業者優良認定制度（引越Gマーク）の開始に伴う認定取得の推奨を加えた。

労働対策事業関連では、昨年3月に示された「荷役

イン」の厚み、普及に多岐にわたるほか、フォークリフト運転技能講習修了者に対する助成を新たに盛り込んだ。会員1社5人を超えない1人当たり7000円を補助。群馬労働局登録の教習機関で資格取得したことを条件とし、予算が終了した場合

予算は一般企業より1億1482万円、交付金特別会計収入は、算定式に基づく満額の内示を受けたこと。3億3249万円を計上。ドライバーコーナー（DR）の無償配布分として、13年度に引き続いて3000万円（3000台分）を

また、大日野自動車等の取得支援策として、中型限定解除とけん引免許も含め1社5人を超えない5万5000円を補助。適性診断関連では、消費税増税に合わせた補助額を乗せし、受診者負担金をこれまで通り1000円とする（小瀬川厚

は、同市伊香保町でセレモニーを行い、同支部役員や阿久津貞司、伊香保市長らが出席した。

10台車4両、4台車2両の合わせて6両の車体後部に、観光客に人気のある湯

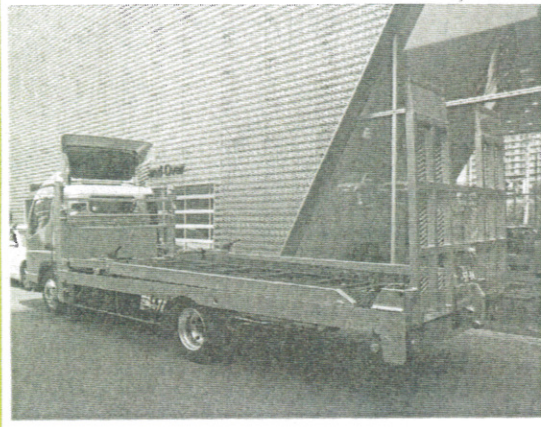
また、タイヤ事業は関東エリアが軌道に乗る次第、中京と関西への水平展開も見据えていく。併せて、他メーカーのディーラーにも利用を呼び掛け、スケールメリットを追求していきたく考えた。

【群馬】群馬県貨物自動車運送適正化事業実施機関の評議委員会（久宗周一委員長）は20日、会を開くとともに、太田国際貨物ターミナル（OICT）、荻原（社長、太田市）を訪れ、国際貨物物流の現状などを視察した。

大層の沿革の設が4月1日に開始された。北

プライド タイヤの保管・配送開始

関東エリア 販売店コスト削減



【東京】プライド（石山光博社長、東京都千代田区）は既存取引先である外車ディーラーの要請を受け、季節の変わり目に夏・冬用タイヤをそれぞれ集荷・保管・配送するサービスを4月から本格的にスタートさせる。関東エリアの販売店10店舗が対象で、当面は一連の業務を外部の事業者委託するが、将来的には内製化も視野に入れていく。（沢田顕嗣）

他地域への拡大視野

同ディーラーとの取引は販売店や中古車センター、修理工場へのドライバー派遣を皮切りに、昨夏からはキャリアカー2両による中古車の輸送サービスも開始。これらの実績を土台に付帯業務の一環としてタイヤの仕事も請け負うことになった。

タイヤの履き替え需要は顧客全体の2割程度とみられ、従来は販売店が店舗で保管するか外部業者に業務委託してきた。しかし、店舗の在庫スペースには限

ラップトラック6両が伊香保PR

【群馬】群馬県トラック協会の渋川支部（今成克之支部長）は、地元観光光支援

りがある上、管理が煩雑なほどスタッフの作業負担は軽くなき、更には店舗が独自に業務委託先を決めたため、コストレバレッジに効果があった。

今後はプライドが一手に業務を引き受けることによ

り、店舗は販売業務に専念するとともにコストダウンを実現。これに伴いプライドは同ディーラー関連の売り上げを、月間ベースで現在の1200万円から1500万円程度に拡大させる見通し。

また、タイヤ事業は関東エリアが軌道に乗る次第、中京と関西への水平展開も見据えていく。併せて、他メーカーのディーラーにも利用を呼び掛け、スケールメリットを追求していきたく考えた。

【群馬】群馬県貨物自動車運送適正化事業実施機関の評議委員会（久宗周一委員長）は20日、会を開くとともに、太田国際貨物ターミナル（OICT）、荻原（社長、太田市）を訪れ、国際貨物物流の現状などを視察した。

大層の沿革の設が4月1日に開始された。北

5両未滿対象に運営講習

新年度 会員・支部重視の運営

東ト協

【東京】東京都トラック協会（大高一夫会長）は20日、理事会を開き、5両未満の会員への運営講習試験事前講習を盛り込んだ新年度事業計画書を承認した。

新年度も①安全・安心の確保の環境問題への対応②再生産可能な適正運賃の収受③大規模災害時の緊急輸送体制の確立④を柱に据え、会員・支部重視の観点から運営していく。

運営試験事前講習は、5

1月1日から配置車両5両未満の営業所にも運営講習が必要となるため新たに実施。講習会は4月6、20日、8月3、10日、15年1月18日、2月8日に開く予定。

環境タイヤ（リトルドタイプ）導入補助も新たに盛り込み、500万円を計上、計100両に助成する見通し。

セーフティ・ドライバーコンテスト参加支援事業は、団体チームの助成枠を

また、タイヤ事業は関東エリアが軌道に乗る次第、中京と関西への水平展開も見据えていく。併せて、他メーカーのディーラーにも利用を呼び掛け、スケールメリットを追求していきたく考えた。

【群馬】群馬県貨物自動車運送適正化事業実施機関の評議委員会（久宗周一委員長）は20日、会を開くとともに、太田国際貨物ターミナル（OICT）、荻原（社長、太田市）を訪れ、国際貨物物流の現状などを視察した。

大層の沿革の設が4月1日に開始された。北

納車式 車両披露 生イメージ



世界地図をラッピングした車両の前に並ぶ沢田社長（中央）とドライバーら

トラック2両の納車式を行った。沢田社長が新車に乗るドライバー2人にそれぞれ

また、デジタルタコゲラ

また、大日野自動車等の取得支援策として、中型限定解除とけん引免許も含め1社5人を超えない5万5000円を補助。適性診断関連では、消費税増税に合わせた補助額を乗せし、受診者負担金をこれまで通り1000円とする（小瀬川厚

また、タイヤ事業は関東エリアが軌道に乗る次第、中京と関西への水平展開も見据えていく。併せて、他メーカーのディーラーにも利用を呼び掛け、スケールメリットを追求していきたく考えた。

【群馬】群馬県貨物自動車運送適正化事業実施機関の評議委員会（久宗周一委員長）は20日、会を開くとともに、太田国際貨物ターミナル（OICT）、荻原（社長、太田市）を訪れ、国際貨物物流の現状などを視察した。

大層の沿革の設が4月1日に開始された。北

大層の沿革の設が4月1日に開始された。北

災害派遣用の車両寄贈 埼ト協 医療活動に活用



【埼玉】埼玉県トラック協会（鳥居伸雄会長）は20日、災害派遣医療チーム活動のための車両を久喜総合病院（久喜市）と行田総合病院（行田市）にそれぞれ

また、タイヤ事業は関東エリアが軌道に乗る次第、中京と関西への水平展開も見据えていく。併せて、他メーカーのディーラーにも利用を呼び掛け、スケールメリットを追求していきたく考えた。

【群馬】群馬県貨物自動車運送適正化事業実施機関の評議委員会（久宗周一委員長）は20日、会を開くとともに、太田国際貨物ターミナル（OICT）、荻原（社長、太田市）を訪れ、国際貨物物流の現状などを視察した。

大層の沿革の設が4月1日に開始された。北